

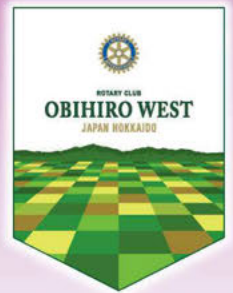


帯広西ロータリークラブ

第2404回例会

会報

2022.10.6



■RI第2500地区スローガン■

ともに紡ごう！
ロータリーの未来へ

■クラブ・テーマ■

新たな半世紀に向かって…RESTART

■ゲスト紹介

RI第2500地区

米山記念奨学会運営委員会 委員長
石平 清美 様(富良野RC)

■ビジター紹介

RI第2500地区

公共イメージ向上委員会 委員長
渡辺 喜代美 様(帯広RC)

■米山記念奨学生

モハメド、イスラエ

モハメド アリ 様



■10月誕生日

菊池 俊博 プログラム委員長

佐々木嘉晃	会員	1956.10. 5
斉藤 正彦	会員	1959.10.13
松田 貴史	会員	1963.10.13
山口 貴可	会員	1963.10.18
松見 喜明	会員	1964.10. 4
伊東 肇	会員	1967.10.22
平田 宗利	会員	1974.10.14
板倉 利幸	会員	1979.10. 3



■10月結婚祝

鈴木 享	会員	1971.10.24
林 文昭	会員	1976.10.21
越智 孝佳	会員	1979.10.15
宮前 友江	会員	1987.10.12
鎌田 裕樹	会員	1988.10. 8
斉藤 正彦	会員	1989.10.14
岡田 英樹	会員	1993.10. 9
上野 庸介	会員	2002.10.14

■乾杯

内海 仁司 会員

プログラム委員会の菊池委員長より指名されましたので、僭越ではございますが挨拶させていただきます。

なんと、私のかみさんも10月12日生まれで何かの縁なのでしょう、10月は神無月とも呼ばれております。所説ありますが、出雲大社に各地の神が向く月なので、神が不在の月と言われているようです。家にはかみさんがおりますが、しかし、各地の神の代わりに、不在神がいるので問題ないようです。又、出雲大社は縁結びでも有名なようです。そして9月、10月、11月は1年の中で最も結婚式の多い季節でもあります。これは、気候が1



番安定しているからだそうです。それ故、結婚式にかかる費用も予約取るにも大変なようです。ちなみに西ロータリーは4月が1番多いようです。

10月生まれの有名人を調べてみますと、ピカソ、ヒラリークリントン、ジュリアロバーツ、ジョンレノン、ビルゲイツ、マツコ・デラックス、ホリエモン等有名人が一杯出てきますが、意外にスポーツ選手が多いように思いました。イチロー、大阪なおみ、吉田沙保里、高梨沙羅、室伏広治、リーチマイケル、中島常幸、ラミレス、前園、ペレ、マラドーナ、イアンソープ、ミッシェルウィー等です。それでは10月の誕生日、結婚記念日おめでとうございます。

■会長報告

奥 敏則 会長

皆さんこんにちは。会長報告をさせていただきます。

いよいよ今週から来週にかけて、地区大会・西ロータリークラブの50周年記念式典・懇親会が行われます。何かと皆さん方には、お忙しい1週間となりますが、よろしく願いいたします。特に地区大会は、2年後は我がクラブが主管となります。是非2年後へ活かせるよう、しっかりと勉強してくることも必要と考えます。旭川へは、気を付けていらしてください。今日は立て込んでいますので、会長報告は、手短かに言われておりますので、早速行きます。

先日もお話したように、10月は日本のロータリーでは、「米山月間」であり、RIでは「経済と地域社会の発展月間」となっております。そしてもう一つ、10月24日はロータリーも力を入れております「世界ポリオデー」です。米山については、先日もお話ししましたし、石平委員長の方からも詳しいお話がありますので、今日はポリオのお話を少ししたいと思います。

ポリオウィルスは、人から人へも感染しますが、最も多いのは汚染した水からの感染です。神経系の病気となり、5歳未満の子供の罹患の割合が高いとされております。罹ってしまうえば治療法はありませんが、ワクチンで予防することは可能です。日本でも、ちょうど私が生まれた1960年ごろに大発生し、小児麻痺と言われ、年に5600人ほどの罹患者がいたそうですが、1980年を最後に日本では根絶されたということになっています。世界での常在国は、今ではアフガニスタンとパキスタンの2か国だけとなっているようですが、この2か国はなかなかなくなりません。理由は、武装勢力の妨害や宗教指導者の科学的根拠のない主張が接種の妨げとなっているからです。その為に、ロータリーもいつまでポリオに関わっているんだなどの批判もありますが、今ここで止めてしまうと、年に20万人の子供たちが新たに身体麻痺となってしまうことが予測されています。

かつて、西ロータリークラブでも、ポリオ撲滅のためのエコキャップ回収に力を入れておりましたが、事務局側の運営



会長 奥 敏則 副会長 高田 晃一 会場監督理事 長平 圭太 発行：広報委員会 (副)板倉 利幸
幹事 森 房明 副会長 河西 智子 プログラム委員理事 菊池 俊博 委員長 河合 敏 (副)所 輝泉



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル東館3階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

の不透明さや運送費の問題などで止めてしまいました。今は、皆さんより会費納入時に、年間2000円の献金をポリオプラス献金としていただいております。年々各国より支出されるこのような平和貢献の予算は削られております。ますます、我々ロータリーの貢献が必要とされております。ご協力をよろしくお願い致します。以上会長報告といたします。

会務報告

森 房明 幹事



①RI第2500地区大会(旭川)開催のご案内

日程 10月8日(土)～10月9日(日)

場所 旭川市民文化会館 他

《大会1日目(8日(土))》

記念親睦ゴルフ大会 8:00～

大雪山カントリークラブ

会員研修セミナー(3年未満・女性会員)

13:00～

アートホテル旭川

《大会2日目(9日(日))》

登録受付 9:00～

旭川市民文化会館

本会議(午前の部) 10:00～12:00

〃

本会議(午後の部) 13:00～16:20

〃

大会記念大懇親会 17:30～19:00

アートホテル旭川他

②帯広南RC、10月10日(月)の例会は、祝日のため休会と致します。

帯広北RC、10月14日(金)の例会は、休会と致します。

③帯広西RC、創立50周年記念式典・祝賀会のご案内

日時 10月14日(金) 登録受付 13:00～

記念式典 14:00～

場所 北海道ホテル 祝賀会 18:00～

※尚、10月13日(木)の繰下げ例会と致します。

④帯広東RC、夜間移動例会開催のご案内

日時 10月18日(火)午後6時30分

場所 幕別温泉パークホテル悠湯館

⑤帯広西RC、夜間例会開催のご案内

日時 10月20日(木)午後6時30分

場所 北海道ホテル

※アルコールがでますので、飲まれる方は運転をお控えください。

⑥帯広東RC、移動例会開催のご案内

日時 10月25日(火)午後0時30分

場所 とかち館

⑦帯広RC、夜間例会開催のご案内

日時 10月26日(水)午後6時30分

場所 ホテル日航ノースランド帯広

⑧例会終了後、定例理事会を開催致します。

ニコニコ献金

菊地 竜太郎 会員

RI2500地区米山記念奨学会運営委員会

石平 清美 委員長

本日はお招き頂きありがとうございます。

米山記念奨学会ご理解よろしくお願ひ致します。



RI2500地区公共イメージ向上委員会

渡辺喜代美 委員長

本日の例会講師として、米山月間PRのためRI2500地区米山記念奨学会委員長 石平清美さんをご紹介させていただきます。

内海 仁司 会員

結婚記念日、誕生祝を指名されました。

鎌田 裕樹 副SAA

米寿、喜寿、古希、還暦コンペで優勝させて頂きました。

飯田 正行 青少年奉仕委員長

先日のお祝いコンペで会長賞を頂きました。奥会長ありがとうございます。

柳沢 一元 会員

ニコニコでないですが、アントニオ猪木会長が亡くなりました。心臓の難病「全身性アミロイドシース」を患い、入院を繰り返していました。ご冥福をお祈りします。お別れ会に行ってきます。

ニコニコ
献金

10月6日

12,000円

累計

261,000円 (10月6日現在)

◆プログラム

川田 章博 米山記念奨学委員長



皆さんこんにちは。米山奨学委員長の川田でございます。当クラブ経験年数が若い方が大分増えてきました。米山奨学会が一体何なのかということ、ご理解頂けないまま、お金を頂くということも起きております。そこでどうしようかと考えまして、富良野ロータリークラブの経歴書があると思いますが、富良野ロータリークラブから地区委員長に出しております石平清美様をお招きすることになりました。帯広ロータリークラブの渡辺喜代美会員をお願いをし、石平様をお招きすることになりました。石平委員長につきましては、後程、渡辺会員の方からご紹介をいただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

また今年どのぐらいの寄付金を集めたらいいだろうという話が出ておまして、当委員会、一生懸命歴代の委員長を活躍をしていただいて、前年は本当にびっくりする、あの3桁の奨学金をいただきました。上野副委員長と話した中で、ぜひ会員の皆様の、カケル1万円ですから、今85名在籍しておりますので、一人1万円、総額85万円を目標にしたいと思っております。その目標の中で特にお願ひしたいのは、一人がたくさんの額を出すのではなくて、ぜひ皆さんお一人から、1万円のご寄付を頂ければ本当にありがたいなと言う具合に思いますが、これからは当クラブ、世界のさまざまな国から米山奨学生を受け入れながら、国際的なロータリークラブとして発展してまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いを致します。

講師紹介

RI2500地区公共イメージ向上委員会 委員長 渡辺 喜代美 様(帯広RC)



皆様こんにちは。川田委員長よりご紹介いただきました、本年度は地区の方で公共イメージ委員長を務めておりますが、今回、西クラブでも盛り立ててほしいと言うことで、ゲストの紹介ということで講師の紹介を頼まれました。皆様のお手元にあります通り、石平様は地区委員長として活動をしていただいておりますが、実は私が地区委員長させていただいているときから、スタッフで入って来ていただいて、米山奨学生を専攻するところからお手伝いを頂いております。なぜ彼女にお願いできたかと言いますと、やはり奨学生をお招きする時に非常に緊張しておりますので、男性ばかりで資格審査をされますと大変緊張するということで、ぜひ女性の方をご紹介くださいということで、彼女がずっと米山に携わってくださっております。大変活発で、色々な所へ行動していただいておりますので、ぜひ新しい会員の皆様にもこの米山奨学生のことを学んで頂けると思っておりますので、プロフィールを読んでもいただければ、充分にその実力は理解いただけると思っております。

また西クラブに関しまして、川田委員長におかれましてはカウンセラーを経験されております。クラブに長い方は覚えていらっしゃる方もいますが、中国人の黄さんがカウンセラーをしていただいておりますので、充分に皆様、カウンセラーの仕事も学んでいただければ幸いです。皆様のご協力よろしくお願い致します以上でございます。

「米山記念奨学会について」

RI第2500地区米山記念奨学会運営委員会 委員長 石平 清美 様



皆様、こんにちは石平でございます。この度川田会長から声をかけていただき、どのようなお話をしようかなと思ひまして、東京の事務所の方から配布されているパワーポイントでご説明したいと思ひます。帯広西クラブ様の方はアリさんという奨学生

の方がいらっしゃいますので、帯広は大学がございまして、帯広畜産大学の方に現在4名の学生さんがいらっしゃいます。あと、奨学生というのはどこに居るんでしょうかというお話がありますが、大学があるクラブをお願いしております。たくさんの奨学金のシステムがございまして、ロータリーの米山のいいところは見返りをいただかない。奨学金を渡してじゃ、その分私たちに何かをしてということではなくて、わたくしたちロータリアンの将来の投資でございまして。日本と時刻の架け橋になってくれるような青年たちを育成して、芽が出て、花が咲いて世界中が平和になるための一投資と芽を育てていただいて、ご協力いただきたいと思います。もう一つ大きな違いというのは、カウンセラー制度がございまして。ただ、お金奨学金お渡ししてそれで終わりだよ、君は君で頑張りなさいということではなくて、ロータリアンの皆様、カウンセラーの皆様、世話クラブの皆様と奨学生がいかに関わるかということが大切なポイントになります。その中で、日本の伝統をお伝えいただいたり、礼儀を伝えて頂いたり、悩み相談を聞いたり、恋バナも聞いていただいたり、そのような会話コミュニケーションが学生の人生に対してとても大きな宝になりますので、今回は西クラブさんにはアリさんというとても素敵な女性がございますので、ぜひたくさんの会話をして頂いて、帯広の良さをどんどん彼女に吸収して頂いて、世界に羽ばたいていただけるようなお手伝いをお願いしたいと思います。

本日はレジメにそりまして、たくさんのプログラムがあると思ひますので、省略をしながらご説明したいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。それではロータリー米山事業に対してございまして、日本のロータリー独自の事業でございまして。日本で学ぶ外国人の留學生の支援をしてしております。特徴は世話クラブカウンセラー制度でございまして。米山基金出来ましてから70年の歴史がございまして。1946年から始まってございまして、本年度は2020年、70年になります。ロータリーと米山というのは、20年の研究プログラムから現在は2016年ソウル国際大会での初の文化会の開催に至りました。最大級の奨学金奨学生を持ってございまして、2022年898名。国としては中国、ベトナム、韓国、マレーシア、台湾、インドネシア、モンゴルなどがございまして。累計としましては、129の国の地域から学生を迎えてございまして。奨学生の決定はどのようにしますか？ということに関してですけれども、まず基準は勉学への意欲がある人、人物学的にも優秀な人、将来、日本との架け橋になんか得る人物をわたくしたち選考委員が読ませていただいで、面接になります。現在2500地区は稚内のロータリークラブさんにはラジャンさんというネパールの学生が稚内北星大学、また稚内南にはラクチャさんというネパールの学生が稚内北星大にいます。音更ロータリークラブには高さんという中国の学生が畜大にいます。帯広のロータリークラブには、アラヤスクンというタイの子が畜大にいます。帯広北クラブにはメモリーさんという女性がサルビアから畜大にいます。帯広西クラブではアリさんがエジプトから畜大に来ています。北見ではクリスチャンさんがフィンランドから北見工大に来ています。北見西クラブにはガンバヤルさんがモンゴルから北見工大に来ています。北見東クラブには周さんという中国の才だが、北見工大に来ています。それぞれ9名の学生はみんな違う研究

をしております。例えば、ネパールの子ですと通信環境が悪いので、稚内北星大学で通信を学んでたりもします。また、中国の高さんであれば、畜大で細胞学を学んでいます。伝染病ですとか、細胞の勉強をしております。アリさんの勉強の方法がちょっとまだ聞いておりませんが、自分の国に必要な学問を、日本の高度な学問を学ぼうとして日々努力しているところでございまして。

寄付金の状態がございまして。寄付金は2001年17億円ございましたが、今は23億4000万円というような数字になります。寄付はその前年度とほぼ同額になっておりますが、学生が少なくなっているのもございまして、寄付額も今は減っています。またこのように円高になりますと、その影響はとても大きなものになります。わたくしたち2500地区はどのような現象かと言いますと、平均の寄付額が7249円。これは残念ながら34位になります。個人平均額当地区は7249円、全国平均が15,516円、普通寄付金は2877円、全国平均は4865円、特別寄付金額は4372円、全国平均は10,651円となっております。寄付額をどのように増やしたいのかという部分に関して、わたくしたち運営委員会も毎回会議を開いているところでございまして、やはり奨学生を身近にお世話して下さるクラブの方のご理解がとても大切になってございまして。どのように学生はそれを活用しているんだろう、どういう活動をしているのかというのが分らないところもありますので、それも説明いたします。まず集立った学生たち校友会というのに入ります。日本、台湾、マレーシア、スリランカ、タイ、ネパール、中国、モンゴル、韓国などまず自国で日本で就職する子もいますし、自分の国に帰る子もいます。国内での活動になります。音楽祭をしたり、さくらんぼ狩りをしたり、お墓参りをしたり、海岸の清掃をしたりします。では校友会というのとは何か？奨学生を卒業した者達が各国において、日本で学んだ仲間として活動してございます。台湾の学生。マレーシアの学生。スリランカの学生。タイの学生。また、学友からロータリアンになってガバナーになった学生もおります。韓国のリムさん、台湾のキョさん、台湾のリンさん、学友が作ったロータリーが6つもございます。彼らは恩返しという気持ちの中で、東日本大震災、熊本の震災、学友からの寄付金、遺言寄付などいただいたものを必ず形にして感謝の気持ちとともに返してくれております。また一番新しいのは、台湾の土砂災害の時もございまして。恩返しの気持ち、シユウさんは50万ドル恩返しをしてくださいます。中国、日本、米国が仲良くなって欲しいということで寄付していただいでいます。こちらは楽友会というのは世界大会というのが2年に1度行われます。モンゴルで行われました時、わたくしも参加させていただいたんですけども、モンゴルの大平原で行った校友会ですけども、その中には日本語しかなく、すごく不思議な気持ちでございまして。本来であれば、台湾で2021年に行われるはずでしたけれども、コロナのために中止になってしまいました。今度は関東でということで、来年2023年の8月に筑波のほうで世界大会が行われます。奨学生を卒業した学生たちがまた集まって、ロータリアンの皆さんに何か恩返しをしたい、絆を大切にしようということで行いますので、ぜひご参加してみてください。また、奨学生に係る危機管理の問題もございまして。自然災害病気や事故、ハラスメントなどございまして、学生たちが安心して安全に日本での時間を過ごせるよう、わたくしたちもサポートしてまいりたいと思っております。業務委託としましては覚書の締結などを行っております。また勲章などもいただいでおりますので、そちらの方も進めてまいります。あと寄付額についてですけれども、どのぐらいの減税ができますか？ということ寄付を頂いたことに対して領収書を出しておりますので、そちらの方の詳細も事務局の方にお問い合わせください。ロータリーの学友というのは、ロータリーの平和フェローがおります。奨学生、青少年の交換学生ロータリーの米山記念奨学生等がございまして。学部課程修士博士、過程など約9割849名が頑張っております。先月米山の親善大使のリー君という方が2500地区の米山セミナーに参加していただきました。彼は銀座で米山奨学生として勉強したんですけども、その後、中国で弁護士を取り、日本では行政書士を取り、今は中国と、日本で頑張っております。

これからたくさんの学生をまだまだ受け入れたいと思っております。2500地区は地域が広いので、学友制度というのはとても難しいんですけども、皆様の協力でも子供達を心豊かに育ててまいりたいと思っております。引き続き奨学

生のサポートをぜひお願いしたいと思います。何かご質問等がありましたら是非事務局を通して米山運営委員会の方に

お問い合わせをくださいませ。どうぞよろしくお願いたします。

外国人留学生への奨学金

ロータリー米山記念奨学事業

米山奨学事業の概要

- 日本のロータリー独自の事業 (日本全国34地区の合同活動)
- 日本で学ぶ外国人留学生の支援 (公益財団法人を設立し運営)
- 信託クラブ・カウンセラー制度で交流を重視“人を育てる事業”

「米山基金」から70年

国際ロータリーと米山

- 2002 ロータリー研究会のプログラムに奨学金奨学会が米山記念奨学事業が特許される
- 2004 ロータリーの多地区合同活動としての手続きを完了
- 2007 国際ロータリーが学友の定義拡大、米山学友も「ロータリーの学友」にソウル国際大会で初の分科会開催
- 2016

米山奨学金と奨学生

国内最大級の奨学生数

2022年度 新年度 899人 (前年度819人/継続279人)

累計 22,875人 (129の国と地域)

奨学生数の決定と選考

採用基準(全国統一)

- 勉学への意欲、人物面・学業面が優秀、得た日本との経験が活かせる人材
- 家庭状況、経済状況は評価対象外

奨学の目的: 熱意への交流への人間的成長、コミュニケーション能力、地区貢献

当地区の米山奨学生

2022年度 9人 (2023年度 11人)

【出身国・地域】中国、ベトナム、... など

第2500地区

項目	金額	人数	23年度
寄付金総額	2,565,590円	5,114人	2,565,590円
個人平均寄付額	501.70円		501.70円
普通寄付金	2,077,700円	4,155人	2,077,700円
特別寄付金	487,890円	959人	487,890円

寄付金の状況

寄付金の推移

17年度 13億3千円

18年度 13億3千円

19年度 13億4千円

ご寄付は奨学事業に

寄付はその前年とほぼ同額

寄付金総額: 13億4,579万円 (前年度124,830万)

普通寄付金: 414,615 (前年度931,176)

特別寄付金: 1,242,958 (前年度202,141)

事業費計: 14億4,510万円 (前年度13,000万)

奨学金: 1,242,958 (前年度202,141)

奨学費: 414,615 (前年度931,176)

全米支店の97%が事業費

寄付実績(個人平均) 2500地区

平均寄付額 7,249円 (前年度34円)

全国平均 15,971円

第2500地区 寄付実績(個人平均) 2000地区

項目	当地区	全国平均
個人平均寄付額	7,249円	15,516円
普通寄付金	2,877円	4,865円
特別寄付金	4,372円	10,651円

寄付実績(特別寄付者割合)

全国平均 46.4% 当地区 19.2%

最大 85.9%(2840)、最小 16.2%(2740)

巣立った米山奨学生

学生会(国内33、海外9)

モンゴル、韓国、日本国内:33、中国、台湾、マレーシア、タイ、スリランカ、ミンナー

学生会の活動【国内】

2640 11-12月1日(土)東京、2800 12-1月1日(土)福岡

2300 2-3月、海外からの合同活動、2620 10月(海外)活動

学生会の活動【海外】

台湾、マレーシア、タイ

台湾 日本人学生の奨学支援【14年目】

マレーシア 大学研究機関とタッグを組んで海洋清掃

スリランカ コロナと闘う病院を支援

タイ 医療機器を寄贈

学友からロータリアンに

- 272人 (台湾 85人、韓国 71人、中国 59人、その他 57人)
- ガバナーになった学友: 3人 (林 隆義氏(韓国) 1997-98年度 RID3650、許 國文氏(台湾) 2005-06年度 RID3490、林 華明氏(台湾) 2015-16年度 RID3520)
- 学友が作ったRC: 6つ(+衛星2)

恩返しの気持ち

東日本大震災 約760万円

熊本地震災 約20万円(上海)

学友からの寄付 約4,506万円

遺言寄付 200万円

熱海市土砂災害 約150万円

毎月1万円、毎月2,000円などコツコツ継続寄付する学友も

恩返しの気持ち

- 周順圭さん 50万ドルの恩返し
- 中国・日本・米国が仲良くなってほしい、そのための寄付

知っておいていただきたい事

米山学生会世界大会inモンゴル

韓 in モンゴル

2021年は台湾の予定でした

「再会 in 関東」

- 2年に1度開催される米山学友の世界大会
- 今回は2023年 8月5~6日 「再会in関東」会場:茨城県つくば市

ぜひご参加ください!

奨学生に関わる危機管理

自然災害 病気・事故 ハラスメント

地区米山奨学委員会へ報告・対応

地区単位 2020年度より現役奨学生の傷害保険 (例:会出費時)

奨学生 ハラスメント相談窓口

ロータリー 一般賠償責任保険

業務委託・覚書の締結

2020学年度からスタート

毎年12-3月 業務委託(会出費) (2020年度)

毎年3-6月 業務委託(会出費) (2021年度)

原本(2部)は、1.ガバナー事務局 2.地区クラブで保管。写しをPDFで奨学委員会へ提出

紺綬褒章の公益団体に認定

- 2018年9月12日以降のご寄付が対象
- 個人: 500万円~
- 団体/企業: 1,000万円~
- 分納可 (事前の申請が必要)

<おまけ> ご自由にお使いください

ご留意事項

- 紺綬褒章申請を希望し、分納で手続きしたい方は、必ず事前にご相談ください
- 紺綬褒章の申請には、ご本人の経歴をまとめた書類や、各種本人確認書類などが必要となります
- 国へ申請後、褒章授与決定まで、数か月のお時間を頂戴しております

寄付金控除について

Q. どのくらい減税できますか?

例: 10万円寄付

A. 所得控除の場合 22,540円

B. 損益控除の場合 39,200円

ロータリーの学友とは

ロータリー 平和フェロー

ロータリー奨学生

青少年交換学生

ロータリー米山記念奨学金

ロータリー平和センター 難民救済や人道支援 19人が奨学生から選ばれる

志に、グローバル運動会による奨学金(日本からの奨学金)の提供(米山からの奨学金は対象外)

18-19年度は、国際青年交換学生とホームステイ

日本で学ぶ外国人留学生が対象

奨学金の種類

2022学年度

学術課程	9割以上	849人
修士・博士課程		
地区奨励	大学以外の、短大・高専、専修学校の奨学生	16人
クラブ支援	奨励学生の延長支援	8人
海外応募者対象	海外にいる日本留学希望者が個人で応募	22人
海外学友会推薦	学友会が推薦する研究者の支援	3人

設立趣意書 1/3 (昭和42年)

この法人は、主としてアジア諸国、又はその他のロータリー所在国の学生または学者に対し、わが国において勉強又は研究するための奨学金を支援し、よってロータリーの理想とする国際理解と親善に寄与することを目的として設立する。

設立趣意書 2/3

この法人は、昭和27年に東京ロータリー倶楽部が設立し、昭和32年に全国のロータリークラブに参加を求めて以来、逐年発展し、今や在日ロータリークラブの共同事業となり、国際留学生に対する奨学金の支給を通じて、所期の目的たる国際理解と親善にも多大の成果を収めている。ロータリー米山記念奨学金の事業と財産を継承し、法人化によってその基礎を確立し、今後一層奨学事業の発展を図るため設立されるものである。

設立趣意書 3/3

この法人は、全国ロータリークラブの寄付を主たる財源とし、ロータリー会員によって運営され、ロータリー目的達成に寄与することを目的としている。

昭和42年

米山親善大使 李昱昊君 第2500地区米山セミナー参加

引き続き、奨学生のサポートをお願い致します

引き続き、奨学生のサポートをお願い致します

旭川IRC訪問

旭川IRC訪問

引き続き、奨学生のサポートをお願い致します

引き続き、奨学生のサポートをお願い致します

引き続き、奨学生のサポートをお願い致します